



# 民生委員・児童委員ってどんな活動？

## 委員の方へインタビューしました



今回は日々、住民の方々に寄り添いながら活動されている民生委員・児童委員の皆さんに質問させていただきました。

### 今回、質問に答えていただいた委員の方々

市民生委員児童委員協議会は、東部地区・西部地区・北部地区の3つの地区で活動しています。

#### 東部地区女性委員



在職17年 70代前半

一言：自分にできるかしらと不安ながらも思い切って引き受けてから、いつの間にか時が経ち、古顔になってしまいました。



Q 活動を通して感じたこと、学んだことはありますか？



A 地域にはさまざまな悩みを抱えた方が少なからずいらっしゃいます。じっくりと悩みを伺うと相談された方が自ら解決の糸口を見つけ行動されます。民生委員として大切なことは、お話をよく聴くことだと感じています。



Q 活動のやりがいがありますか？



A 見守り活動中、自宅前で動けなくなっている高齢の方を見つけ、玄関までお連れした際、安心されたのか笑顔がこぼれ、私もうれしくなりました。小さなことかもしれませんが、お役に立てた時に一番のやりがいを感じます。

#### 西部地区男性委員



在職3年 60代後半

一言：福岡県生まれ。幼児期に小金井町(当時)に転入。以来、小金井市に居住し、現在に至っています。



Q 市民へのメッセージ



A 民生委員としてまだ3年ですが、やりがいがあると感じております。現役時代にはなかった、「地域とのつながり」もでき、充実しています。できるだけ多くの方に民生委員を経験して頂きたいと感じています。



Q 活動のやりがいがありますか？



A 地域の方の相談を受け、先輩民生委員と協力して活動しています。決して楽ではないですが、その一つ一つが学びとなり、一つ一つが勉強でやりがいを感じています。

#### 西部地区女性委員



在職5か月 50代前半

一言：小金井市に転入して11年です。わんわんパトロールの縁で民生委員の方と出会い、活動に関心を持つようになりました。



Q 活動を通して感じたこと、学んだことはありますか？



A 委嘱されて以来、新聞やニュース、さまざまな出来事をこれまでとは違った視点で見えるようになり、視野が広がったように感じています。また、委員同士の関係性が穏やかで温かいので、楽しい気持ちで活動しています。



Q 活動のやりがいがありますか？



A 未来に対する漠然とした不安が社会を覆っているうえに、近年は自然災害の規模も大きくなっています。普段は目立たなくても、いざという時は地域の力になれるような存在になることを目標としています。

#### 北部地区女性委員



在職5年 50代後半

一言：小金井に引っ越してきて仕事と子育てに忙しい日々でしたが、この町で子どもも親も成長させてもらいました。今度は恩返しをしたいと思い、活動させていただいています。



Q 活動を通して感じたこと、学んだことはありますか？



A コロナ禍での3年の空白期間を経て、徐々に日常の活動が戻ってきました。不安や戸惑いもありますが、すぐそばに相談できる先輩や仲間がいることが大きな支えになっています。月1回の定例会では情報共有や意見交換が行われ、各種研修で民生委員として必要な幅広い知識を得られています。また部会(生活福祉・障がい福祉・子育て支援・児童福祉・高齢福祉)に分かれて、施設見学や講演会などを通し、さらに学びを深めています。



Q 活動のやりがいがありますか？



A 民生委員数名でチームを作り、小学校の見守り活動をしています。子どもたちの安全に配慮しながら挨拶を交わす「この時間」を大切にしています。子どもたちや保護者の方が声をかけてくださり、良いつながりができ、笑顔がうれしいひとときです。



### 民生委員の活動に関心がある方へ

民生委員の担い手不足に悩んでいます。地域の身近な相談相手として、とても大切な役割を担っている民生委員は、やりがいのある活動です。

チャレンジしていただける方がいらっしゃると嬉しいです。

☎地域福祉課地域福祉係 (☎042-387-9915)



令和5年度秋季研修のようす